

富山県看護連盟 支部研修会報告 (平成27年9月分)

区分	内 容
研 修 会 名	富山県看護連盟 第2回地区支部合同研修会
活動の目的	看護連盟の現状と課題を学び、看護連盟の役割を再確認する。 睡眠のメカニズムを知り、快眠のためのテクニックを学ぶ。
開 催 日	平成27年9月26日(土) 9:00～11:30
会 場	南砺市井波文化センター エイトホール
主 催	富山県看護連盟 (砺波・小矢部・南砺)支部
(共催)	
対 象 者	連盟会員・非会員
参加人数	76名(砺波支部33名 小矢部支部15名 南砺支部28名)
研修方法	講演 パワーポイントを使用して説明
内 容	DVD 放映 感動の伝達 たかがい恵美子 講演 看護連盟の現状と課題・続基礎研修 講師：富山県看護連盟会長 三谷 順子 氏 講演 睡眠研修 交代制勤務の負担を軽減する眠りのヒント 講師：睡眠健康指導士 臼杵 礼司 氏
特 記 事 項	国政に代表を送った主な成果について、1992年の看護師等人材確保法 制定で、何が具体的に決まり、どのように変化したか等、より身近な話に 感動したなど意見があった。

提出日 10月5日

提出者 酒井 けい子

添付資料 有 無

平成27年度 砺波・小矢部・南砺支部合同研修会

開催日時:平成27年9月26日(土)9:30～11:30

開催場所:井波総合文化センター エイトホール

【内容】

1.「看護連盟の現状と課題、続基礎講座」

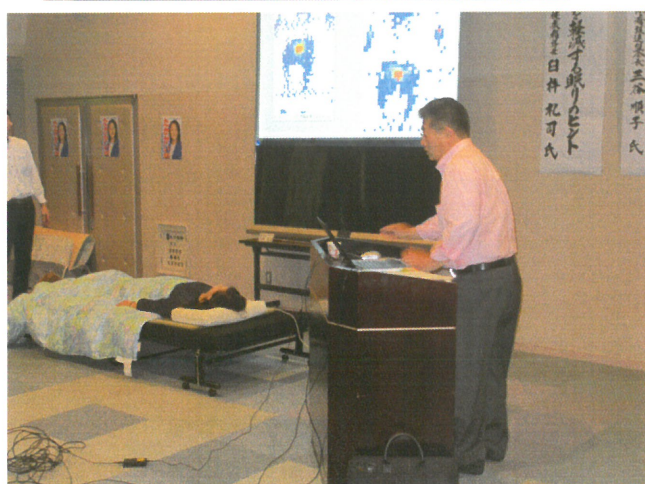
富山県看護連盟連盟会長 三谷 順子氏

2.「交代制勤務の負担を軽減する眠りのヒント」



「看護連盟の現状と課題、続基礎講座」

富山県における看護大学の設立や認定看護師養成について市町村や県からの支援を受け、活動された事について熱く語られました。



「交代制勤務の負担を軽減する眠りのヒント」

健康問題や医療安全の観点から仮眠の重要性について話された。それ以外にも小・中学生の不登校に睡眠が深く関与されていることについても話があり、小さいときからの眠育が重要なこと、また睡眠前にスマホを操作していると良好な睡眠が得られないことなどママさん看護師など興味深く講義を聴いていた